

# 結核通信

令和6年9月発行 (社会福祉施設用)

龍野健康福祉事務所 健康管理課 (電話:0791-63-5140)

(龍野保健所)

## 9月24日～30日は、結核・呼吸器感染症予防週間です！

厚生労働省は、毎年9月24～30日までの1週間を「結核予防週間」と定め、結核に対する意識の向上を図っているところです。今年度からは、同じ時期に「呼吸器感染症予防週間」が新設され、呼吸器感染症が例年流行する秋冬前に呼吸器感染症に関する知識の普及啓発を図ることになりました。マスク着用を含む咳エチケット、手洗い、換気等の基本的感染対策について考えてみましょう。

### ◆日本の状況

国内で令和5年(2023年)に結核と診断を受けた患者は **10,096** 人で、人口10万人あたりの新規患者数を示す罹患率は8.1と、前年に比べ0.1(139人) **減少**しました。

### ◆高齢者の結核

60歳以上の年齢層では患者数は減少していますが、結核を発病した人の約 **4** 割が **80歳以上の高齢者** です。

### ◆外国生まれの患者の結核

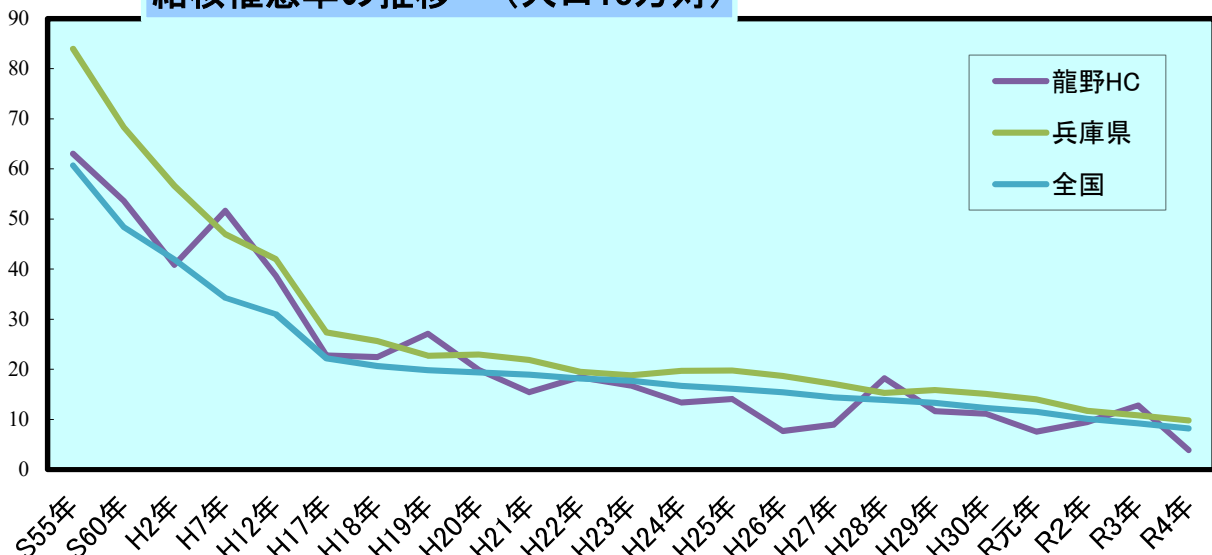
結核を発病した人の **16%** が外国生まれで、前年の11.9%から **大幅な増加** となりました。年齢層別に見ると **20歳～29歳** の年齢層では **8** 割が外国生まれです。



## ◆龍野健康福祉事務所管内の状況◆

- ・結核罹患率は年によって若干の増減はありますが、県や国の動向と同じように減少傾向です。
- ・令和6年1月～8月において、新規届出肺結核患者7名のうち5名は75歳以上の後期高齢者でした。その5名の中で典型的な咳や喀痰などの呼吸器症状が見られた患者はおらず、全身倦怠感や食欲不振の訴えが多く見られました。
- ・健康診断にて胸部X線で異常陰影指摘され、その後未受診のまま1年経過し全身状態悪化して発見に至ったケースもありました。

結核罹患率の推移 (人口10万対)

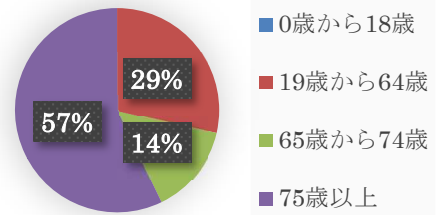


## 令和5年

2023年（令和5年）の結核届出者数は、**28**人でした。

＜内訳＞	肺結核	16人
	その他の結核（結核性胸膜炎等）	5人
	潜在性結核感染症	7人

結核届出者数の年齢構成



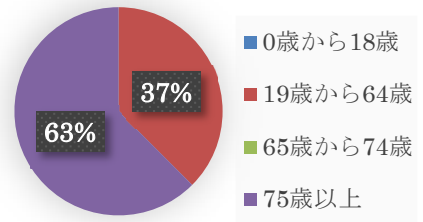
## 令和6年 最新情報

2024年（令和6年）の**1月～8月**の

結核届出者数は、**8**人でした。

＜内訳＞	肺結核	7人
	その他の結核（結核性胸膜炎等）	0人
	潜在性結核感染症	1人

結核届出者数の年齢構成



※肺結核患者7名は**全員**が**喀痰塗抹陽性者**でした。



（痰の中に結核菌が含まれ感染性の高い状態）



### 龍野健康福祉事務所から社会福祉施設の皆様へのごお願い



- ① 現在の日本の高齢者は既感染の割合が高く、結核の発病に関してはハイリスクであり健康管理の上で注意が必要です。**高齢の結核患者は自覚症状の訴えが乏しく、典型的な咳・痰の症状が出ず、食欲低下や倦怠感、食欲不振といった結核とは分かりづらい症状を主訴とする方も少なくありません。**このような症状が続く場合には、早期に受診を勧め、胸部レントゲン検査を受けることが重要です。
- ② 施設職員および65歳以上の入所者については年1回胸部レントゲン検査の実施をお願いするとともに、「結核に係る健康診断（事業所）月報様式」により龍野健康福祉事務所への報告をお願いいたします。

※定期結核健康診断については龍野保健所ホームページを参照して下さい。

★利用者にもつもと違う様子が見られたら、「もしかして結核かも？」  
早めに受診を勧めてください。

★発見の遅れが感染拡大につながる恐れがあります。特別な事情がない限り、職員全員が胸部レントゲン検査を受け健康管理を徹底してください。

龍野保健所ホームページはこちら

